



# 1年学年だより

発行日：令和3年7月20日（火）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：遠藤 広樹

NO. 4

## 夏休みを迎えるにあたって

校長代理 富樫哲一

最近は突然の激しい雷雨に驚くこともありますが、暑い日が続くようになってきました。7月21日からは、いよいよ夏休みが始まります。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う長期の臨時休業があったため、夏休みは短いものとなってしまいました。しかし、今年度は期間としてはいつも通りの夏休みが戻ってきました。今回は、夏休みを迎えるにあたり、2つのことを皆さんにお伝えしたいと思います。

### 1. 計画を立てることについて

長期の夏休みを迎えるにあたり、家族旅行等については例年と同様に計画をするのはまだ難しいかもしれませんが、学習や部活動、自分の趣味等については、しっかりと計画を立てて準備している人も多いのではないのでしょうか。

私の中学生時代を思い出してみると、夏休みや冬休みなどの長期の休みの前には、嬉々として学習等の計画を立てていました。残念なことに、立てた壮大な計画のほとんどは、見事に計画倒れになってしまっていました…。今考えてみると、もしかしたら、夏休み自体よりも計画を立てている時間の方が楽しかったような気がします。

会社、国や市などの自治体、そして学校も、計画を立てることから活動が始まります。そして、立てた「計画」を「実行」して、なぜできなかったのかを「調査・分析」し、「改善」を行い、それをもとに次の「計画」を立てる。いわゆるPDCAサイクル（Plan, Do, Check, action）の起点が「計画」です。言うまでもありませんが、組織としても、そして個人としても何かを始めるときに、計画を立てることはその成功を左右するほど重要なことです。

普段の生活を見ていると、（私とは違い）南高校附属中の皆さんは、自分の性格をしっかりと見極めた無理のない計画、また、予期しない突発的な事態に備えるために余裕のある実現可能性の高い計画を今までも立ててきたし、これからもそうできる人が多いのではないかと感じています。本当に頼もしいかぎりです。

### 2. セレンディピティについて

計画を立てることの重要性を認めた上で、あえて、今回皆さんにもう一つ伝えたいことは、セレンディピティ（英語：serendipity）という言葉です。セレンディピティとは「偶然の出来事から大切なことや本質的なことを学びとること」です。ペニシリン、付箋紙、電子レンジ、使い捨てカイロ…etc、予想外の偶然のことから、世界にイノベーションを起こしたものが世の中にはたくさんあります。このように世界的に有名なものだけでなく、皆さんもセレンディピティを感じたことはあるのではないかと思います。例えば、「学校から帰る際に普段と違った道を通ったら、自分が今までずっと探し求めてきたようなお店が見つかった。」「たまたま図書館で手に取った本に書いてあったことに興味をもち、すっかり夢中になってしまった。」「校内で落とし物を拾って、届けてあげたその子に話しかけてみたら、後に親友になった。」など、少し出来すぎのような感じもしますが、これらに近い経験は、思い返してみると意外にあるものです。

残念なことに、「いつもと同じ」「計画通り」に物事を進めているだけでは、セレンディピティを発揮できるような「偶然」は、なかなか起きません。長い夏休みです。あえて「いつもと違った方法で」「苦手だったり、嫌いだったものを」「思い付きで」を意識しながら何かを行う時間を、短時間でも構わないので意図的につくってみてはどうでしょうか。思いがけない素敵な出会いが皆さんを待っているかもしれません。

# 1学期を振り返って～学級委員によるクラス自慢～

10期生が入学して三か月が経ちました。中学校生活にも少しずつ慣れ、学習のみならず、行事や部活動、日常生活においても、毎日を楽しむ余裕が出てきたのではないのでしょうか。

今回は学級委員さんに1学期を振り返って、成長できたことやこれからも伸ばしていきたいところなど、個性が出始めた各クラスの自慢を、具体的な出来事を思い起こしながら紹介してもらいました。



## 『1組のカラー』 1組

1組は「明るくにぎやかなクラス」です。担任の山口先生のカラーがそのままクラスカラーになっていると思います。男女分け隔てなく仲良しで、休み時間もみんなで遊んでいます。授業中もみんなが発言できる雰囲気のため、にぎやか過ぎて授業が進まないこともあります。そんな1組ですが、入学当初はとても静かでした。PAAで、一緒に課題を解決するという

経験を通して団結することを学び、そこからとてもにぎやかになりました。

そんな中でも一番クラスの絆が強まったのは体育祭だと思います。みんなで跳んだ、大縄跳び。休み時間も一体となって練習に励みました。縄に引っかかってしまった人がいても責めることなく、励まし合っていたのが印象的でした。これからも良いところを増やしていきたいです。

## 『みんなの仲の良さ』 1組

私は、1組の良いところは、元気で和気あいあいとしているところだと思います。同じクラスになってからまだ三か月しか経っていない、つまり初めて会って三か月しか経っていないけれど、みんな仲がよいというのは自慢できると思います。

こんなに仲良くなれたのは、PAAや体育祭、EGGの学習などが、クラスの人同士が積極的に関わるきっかけになったからだと思います。

## 『心のつながり』 2組

私たち2組は普段からにぎやかなクラスです。入学してすぐの緊張した雰囲気から、にぎやかになった理由、それはPAAでのある出来事でした。

PAAでは、もちろん活動の中で男女関係なく仲良くなることができました。そして迎えた昼休みの時間。お弁当を食べるとみんなアリーナに戻って「だるまさんが転んだ」をやり始めました。午前の活動ではまだ話せない人もたくさんいましたが、「だるまさんが転んだ」をきっかけに話せた人も多く、仲良くなれたことの一つとして印象に残っています。強いて言えば男女一緒に遊べば、さらに良かったと思います。

2組は「誰かが遊びなどに誘うと、みんながついてくる」そんな心のつながりの良さだと思います。これからももっと深めていけたらいいなと思います。



### 『交流のすばらしさ』 2組

僕は学習の話し合いなどの交流について紹介します。交流は2組のとても良いところだと思います。

入学したての頃は、知らない人ばかりなので交流があまりありませんでしたが、だんだん慣れてくると交流が増え、授業が良くなったり、休み時間が盛り上がったりしました。すべての教科で話し合いの内容が深まり、その結果学びも深まりました。時々ボケの答えもあり、僕は授業がとても楽しいです。少人数グループの授業では、他クラスとの話し合いも活発で、難しい課題をクリアすることができています。

### 『盛り上がる授業』 3組

3組の学習面での魅力を紹介します。一言でいえば「授業が盛り上がる」ことです。

3組の授業では発言が多く、一つの意見に対して様々な考えが飛び交います。発言の中には、反論やもっとこうした方が良いのではという改善案も出ます。例えば、数学の授業では三時間を使って正負の数の乗法について話し合いました。数直線、十と一の入替え、帰納的な考え、時計UNOのリバースなど、たくさんの方が出ました。自分では気づけなかった意見が数多く出ること、新たな発見につながることもあります。話し合いで自分自身の理解も深まります。これが3組の魅力の一つだと思います。



### 『40人で一丸となって』 3組

3組の良いところの一つとして、行事のときに、全員で全力で取り組めるという点が挙げられます。

体育祭では、学年種目である大縄跳びの練習を毎日昼休みにしました。始めのうちは先生が声をかけていましたが、すぐに色々な人が声をかけるようになり、参加する人数も増えていきました。体育祭本番では大縄跳びの結果は2位でしたが、自主的な練習の成果もあり、合計得点は赤組が見事に1位に輝きました。これからも、行事があるときには全員で熱意をもって取り組んでいきたいです。

### 『みんなで一緒に』 4組

4組は活発なクラスで、笑い声が絶えません。みんなと一緒にいると、とても楽しいです。4組の良いところはどんな授業でも積極的に取り組むところだと思います。

4月と比べて成長したと思えるところは「協力」というところです。体育祭の学年種目は「大縄跳び」でした。最初の記録会では100回に届きませんでした。しかし、記録会の後、みんなで自主的に練習を始めて徐々に跳べる回数が増えていきました。そして、本番。みんなで協力して大縄に取り組んだことで100回以上跳べて学年で1位になりました。だから「協力」というところが成長したのだと思います。

### 『気持ちを一つに』 4組

4組は、とても明るくにぎやかなクラスです。学習にも積極的に取り組んでいると思います。

今まで約三か月4組で過ごしてきて、心に残っているのはPAAです。PAAは入学して1週間で行われるため、始まる前はクラスの会話はほとんどありませんでした。しかし、みんなで一つのことに取り組むうちに、お互いのことがわかり、その日の昼休みには一緒に遊ぶほど仲良くなれたので、とても嬉しかったです。また、PAAの話し合いでは意見がぶつかることもあったけれど、最後には気持ちが一つになってクラス全体で成長できたと感じました。これからもクラスや学年で思い出をつくり成長していきたいです。







7月19日(月)は、夏休みを前に**食育教育と、情報教育(「e-ネット安心講座」)**がありました。

食育教育では、成長に必要な栄養を摂るための食事バランスや水分補給、朝食の大切さについてお話を伺いました。情報教育では、

インターネットを安全に使うために気をつけるべきことを、実例をもとにお話しいただきました。どちらもタイムリーな話題で、みなさんも真剣に聞いていました。聞いて納得したことは、行動に繋げていきましょう。

## お待ちかねの学年集会



そして、3～4校時は、お待ちかねの学年集会でした。今回も学級委員の企画で行われました。

『ひたすらジャンケン』『先生や学校に関する〇×クイズ』『学校に行こうよ』など、とても盛り上がりました。

レクリエーションの内容を考えたり、先生方にインタビューをしたり、事前の準備がしっかりされて

いたからこそその楽しい企画でした。その一方で、みなさんが学年集会を盛り上げようと協力しているのもよく分かりました。

10期生が一つになって笑顔あふれる1学期のまとめができたのだと思います。

もちろん、学級委員さんだけでなく、専門委員や実行委員、そしてクラスの係として、誠実に役割を果たしているみなさんのおかげで学校生活が成り立っていることは言うまでもありません。折々に紹介していけたらと思います。



### 【姫のひとりごと】

待望の夏休みが始まります。期待と緊張の中でスタートした中学校生活でしたが、この三か月間の成長は大きかったと思います。ここで、少しほっとできるとよいですね。

そして、夏休み明けにひとまわり成長したみなさんに会えるのを楽しみにしています。

### 【お知らせ】

○英語集中研修が、7月26日(月)～28日(水)に予定されています。初日は8:30に南高ホールに集合です。食堂の営業やパンの販売、デリバリー型給食はありません。お弁当を忘れずに持ってきてください。

○8月9日(月)～16日(月)は閉庁期間です。学校に入ることはできません。緊急の要件の場合のみ、次のところにご連絡ください。

横浜市教育委員会学校教育企画部高校教育課 045(671)3272 (平日 8:30～17:15)

○2学期は8月27日(金)スタートです。8:50から朝学活(教室で放送による始業式)です。授業に必要な物、夏休み中の課題、昼食を忘れずに、元気に登校してください。